

これまでに膀胱内動注化学療法の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器科では「進行性膀胱癌に対する動注化学療法の検討」という研究を行っております。この研究は、動注化学療法の有効性・安全性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に進行性膀胱癌に対する膀胱内動注化学療法の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、進行性膀胱癌の方で、西暦2017年3月1日から西暦2023年5月31日の間に泌尿器科で膀胱内動注化学療法を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、尿検査）

期間：西暦2017年3月1日～西暦2023年5月31日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日予定日は以下のとおりです。

・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦2025年12月31日まで

・研究責任者 順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学講座 家田 健史

・利用開始する予定日：研究実施許可日以降

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、泌尿器科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の規定により、研究者等は、研究対象者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科

電話：03-3813-3111（内線）5286

研究担当者：家田 健史